

# アシカのからだ

アシカの口のまわりに生えている長いひげはセンサーのような役割を果たしています。パフォーマンスでボールやバーを鼻の上に乗せるときはひげをピンと立てて、小さな傾きをひげで感じ取ることで、上手にバランスをとることができます。

アシカは陸上でも水中でも前あしを使って前に進みます。水中でははばたくように前あしを動かして高速で泳ぎ、空中にジャンプすることもできます。後ろあしは水かきが付いたひれあしで泳いでいるときに舵を取ったり、岩を登るときに使います。

アシカは寝るときや子供を産むときには陸の上に上がります。濡れているとつるっとして見える体も、長時間陸の上にいると細く短いたくさんの毛が乾いてふわふわになります。

